

平成26年7月

日本私立大学団体連合会・日本私立短期大学協会主催

東日本大震災復興シンポジウム2014（東京大会）

—被災地東北の復興と新たな日本の創生に向けて—

〔開催要項〕

I. 開催趣旨

東日本大震災から4年目を迎えた今日、その爪痕は被災地域だけでなく、わが国全体に大きな歪みを生じております。被災地域の一日も早い復興を願うとともに、被災地域の復興はわが国が長期的に目指すべき社会構造を見据えた21世紀の日本の再生モデルとなることが期待されています。

こうした問題意識に立脚し、日本私立大学団体連合会・日本私立短期大学協会では、これまで3年間被災地である宮城（仙台）、福島（郡山）、岩手（盛岡）においてシンポジウムを開催してきました。今回のシンポジウムでは、そうした成果を踏まえ、被災学生や被災大学に対する支援の取組みを決して風化させることなく継承するとともに、被災地東北の復興と新たな日本の創生に向けた方策等に焦点をあてることとしています。

II. 開催日時・会場等

- | | |
|----------|--|
| (1) 日 時 | 平成26年8月8日（金）13:00～16:30 |
| (2) 会 場 | アルカディア市ヶ谷（私学会館）3階「富士」
所在地：東京都千代田区九段北4-2-25 |
| (3) 参加対象 | どなたでも参加いただけます。
主催団体に加盟する大学・短期大学の関係者をはじめ教育関係者等 |
| (4) 参加費 | 無 料 |
| (5) 申込期限 | 平成26年7月31日（木） |

III. 開催テーマ

東日本大震災を超えて：大学のなすべきこと、できること

—教育の復興なくして地域の復興と国の再生なし—

IV. プログラム (予定)

13:00～13:05 (5) 開会あいさつ

- ・大沼 淳 (日本私立大学団体連合会副会長、文化学園大学理事長・学長)

13:05～13:10 (5) 主催者あいさつ

- ・清家 篤 (日本私立大学団体連合会会長、慶應義塾長)

13:10～13:25 (15) 来賓あいさつ

- ・文部科学省関係者

13:25～13:55 (30) 特別講演

演題「安心・安全な教育環境を求めて―福島が抱える現状と課題」(仮題)

- ・関口 修 (郡山女子大学短期大学部理事長・学長、日本私立短期大学協会会長)

13:55～14:10 (15) 休憩

14:10～16:00 (110) シンポジウム

テーマ「被災地東北の復興と新たな日本の創生に向けて

―この3年間の取組みと今後の課題」(仮題)

コーディネーター

- ・日高 義博氏 (専修大学理事長)

シンポジスト

- ・常盤 豊氏 (文部科学省高等教育局私学部長)
- ・沢田 康次氏 (復興大学設立時代代表・復興大学コーディネーター、東北工業大学元学長)
- ・笠井 宏朗氏 (北里大学感染制御研究機構釜石研究所部長)、古矢 鉄矢氏 (同大学学長補佐)
- ・河田 恵昭氏 (関西大学社会安全学部教授、社会安全研究センター長)

16:00～16:20 (20) フロア―との意見交換

16:20～16:25 (5) 大会宣言

- ・黒田 壽二 (日本私立大学団体連合会副会長、金沢工業大学学園長・総長)

16:30 閉会

V. 参加申し込み方法

別紙「参加申込書」をFAXにて日本私立短期大学協会事務局宛にお送りください。

FAX : 03 - 3263 - 6950

参加申込期限 : 平成26年7月31日 (木)

VI. お問い合わせ先

日本私立短期大学協会 事務局 (担当 : 本間・石橋・佐藤)

電話 : 03 - 3261 - 9055 FAX : 03 - 3263 - 6950

東日本大震災の被災地におけるシンポジウム（2011～2013）

— 日本私立大学団体連合会・日本私立短期大学協会主催 —

参考

区分	2011年（平成23年）	2012年（平成24年）	2013年（平成25年）
日時	平成23年8月2日（13:00～17:00）	平成24年8月8日（13:00～17:00）	平成25年8月7日（13:00～16:30）
場所	東北学院大学（押川記念ホール）	郡山女子大学・短期大学部（建学記念講堂）	岩手大学（工学部テクノホール）
テーマ	東日本大震災を超えて：大学のなすべきこと、できること——教育の復興なくして地域の復興と国の再生なし——		
プログラム	<p>【開会あいさつ】 ・大沼 淳（日本私立大学団体連合会副会長）</p> <p>【来賓あいさつ】 ・鈴木 寛（文部科学副大臣） ・村井 嘉浩（宮城県知事）</p> <p>【基調講演】 ・清家 篤（日本私立大学団体連合会会長）</p> <p>【特別講演】 「震災地からの発信：先人の英知・知恵を受け継ぐ人材育成のために」 ・星宮 望（東北学院大学学長）</p> <p>「宮城県の被災の現状と課題」 ・渡辺 静吉（宮城県商工会議所連合会副会長）</p> <p>【パネルディスカッション】 ◎コーディネーター ◎白井 克彦（早稲田大学学事顧問） ・坂田 隆（石巻専修大学学長） ・沢田 康次（東北工業大学学長） （上記講演者を含む）</p> <p>【事例発表】 「被災学生の支援と学生ボランティア活動の輪」 ・橋谷田恵子（桜の聖母短期大学教育学部）</p> <p>【決意表明】 ・納谷 廣美（日本私立大学団体連合会副会長）</p> <p>【閉会あいさつ】 ・佐藤 弘毅（日本私立短期大学協会会長）</p>	<p>【開会あいさつ】 ・大沼 淳（日本私立大学団体連合会副会長）</p> <p>【主催者あいさつ】 ・清家 篤（日本私立大学団体連合会会長）</p> <p>【来賓あいさつ】 ・小松親次郎（文部科学省高等教育局私学部長） ・達増 拓也（岩手県知事） ・谷藤 裕明（盛岡市長）</p> <p>【基調講演】 「震災地岩手からの発信—いわて高等教育コンソーシアムの取組み」 ・藤井 克己（岩手大学学長）</p> <p>【シンポジウム】 ◎コーディネーター 「東北被災大学のこの2年の取組みと地域貢献—被災学生支援、被災大学支援を風化させないために」 ◎佐藤 弘毅（日本私立短期大学協会会長） ・中村 慶久（岩手県立大学学長） ・眞瀬 智彦（岩手医科大学教授） ・藤原 隆男（富士大学学長） ・徳田 元（盛岡大学学長） ・藤田 成隆（八戸工業大学学長）</p> <p>【大会宣言】 ・納谷 廣美（日本私立大学団体連合会副会長）</p> <p>【閉会あいさつ】 ・大沼 淳（日本私立大学団体連合会副会長）</p>	<p>【開会あいさつ】 ・大沼 淳（日本私立大学団体連合会副会長）</p> <p>【主催者あいさつ】 ・清家 篤（日本私立大学団体連合会会長）</p> <p>【来賓あいさつ】 ・板東久美子（文部科学省高等教育局長） ・佐藤 雄平（福島県知事） ・原 正夫（郡山市長）</p> <p>【特別講演】 「安心・安全な生活環境を求めて—子どもの未来を拓く」 ・児玉 龍彦（東京大学アイソトープ総合センター長）</p> <p>【シンポジウム】 ◎コーディネーター 「東北被災大学のこの1年の取組みと地域貢献」 ◎関口 修（郡山開成学園理事長） ・原 正夫（郡山市長） ・日高 義博（専修大学理事長・学長） ・関口 武司（いわき明星大学学長） ・遠藤 静子（桜の聖母短期大学学長）</p> <p>【決意表明】 ・納谷 廣美（日本私立大学団体連合会副会長）</p> <p>【閉会あいさつ】 ・佐藤 弘毅（日本私立短期大学協会会長）</p>
協賛団体	仙台学長会議		
協力団体	地元：河北新報社（後援）		
参加者数	約300人	約700人（一般約500人）	約200人

（備考）表中の所属・役職名は当時。